

杉野罔明の研究業績

I. 著書

1. 単著『交通経済学講義要綱』, サイテック, 1997年。
2. 編著『現代沖縄経済論』, 法律文化社, 1990年。
3. 編著『現代日本の展開方向と地域課題』, 法律文化社, 1993年。
4. 編著『関西学研都市の研究』, 有斐閣, 1993年。

II. 論文

1. 単著「地域経済発展の体系的諸問題」(九大院『経済論究』, 16号, 1965年3月)
2. 単著「資本主義的経済成長の構造について」(九大院『経済論究』, 18号, 1965年10月)
3. 単著「プレブス=リーグ経済地理学批判」(九大『産業労働研究所報』第40号, 1966年10月)
4. 単著「シベリア開発と日ソ経済関係」(日ソ協会福岡県連, 『日ソ関係関連論文資料集』, 1967年10月)
5. 単著「戦後日本における資本主義の再建と国土資源の開発」(九大『産業労働研究所報』第41号, 1967年2月)
6. 単著「アジア的生産様式に関する一試論」(九大『産業労働研究所報』第44号, 1968年2月)
7. 単著「日本における金融政策の展開とインフレーション(I)」(九大『産業労働研究所報』第45号, 1968年3月)
8. 単著「日本における金融政策の展開とインフレーション(II)」(九大『産業労働研究所報』第46号, 1968年10月)
9. 単著「近代経済地理学の形成と展開」(九大『産業労働研究所報』第48号, 1969年3月)
10. 単著「所有形態の転化法則について」(九大『経済学研究』第巻号1969年3月)
11. 単著「産業立地論の方法について」(九大『産業労働研究所報』第50号, 1970年3月)
12. 単著「経済地理学と工業立地論」(九大『産業労働研究所報』第51号, 1970年3月)
13. 単著「日本における鉄道政策の展開」(『立命館経済学』, 第19巻2号1970年9月)
14. 単著「国土計画論について」(九大『産業労働研究所報』第52号, 1970年10月)
15. 単著「経済地理学と世界経済」(『立命館経済学』, 第19巻4号, 1970年10月)
16. 単著「経済地域について」(『立命館経済学』, 第20巻3号, 1971年12月)
17. 単著「北九州における企業立地と土地利用問題」(『立命館経済学』, 第21巻6号, 1972年3月)
18. 単著「諸資本の競争と資本破壊」(高木幸二郎編『再生産と産業循環』, ミネルヴァ書房, 1973年6月)
19. 単著「伝統こけしの経済的研究」(『立命館経済学』, 第22巻2号, 1973年9月)
20. 単著「資本価値の破壊に関する若干の問題」(『立命館経済学』, 第22巻3・4号, 1973年10月)
21. 単著「アジア的生産様式の社会構造について」(『立命館経済学』, 第23巻2号, 1974年10月)

22. 単著「利潤率の諸概念について」（九大『産業労働研究所報』（25周年記念号），1974年11月）
23. 単著「志布志湾漁業経済の分析視角について」（鹿児島短期大学『南日本文化』，第10号，1977年8月）
24. 単著「『地域主義なるもの』への批判」（『立命館経済学』，第27巻5号，1978年10月）
25. 単著「『地域主義』への批判（上）」（『立命館経済学』，第28巻2号，1979年9月）
26. 単著「『地域主義』への批判（下）」（『立命館経済学』，第28巻3・4・5号，1979年10月）
27. 単著「国家独占資本主義論と資本蓄積」（『立命館経済学』，第29巻1号，1980年6月）
28. 単著「中京工業地帯と工業用地問題（上）」（『立命館経済学』，第29巻5号，1980年12月）
29. 単著「中京工業地帯と工業用地問題（下）」（『立命館経済学』，第30巻1号，1981年6月）
30. 単著「価値諸範疇の体系性について」（『立命館経済学』，第30巻3・4・5号，1981年9月）
31. 単著「中京工業地帯における工業用水問題（Ⅰ）」（『立命館経済学』，第31巻4号，1982年10月）
32. 単著「中京工業地帯における工業用水問題（Ⅱ）」（『立命館経済学』，第31巻5・6号，1983年1月）
33. 単著「中京工業地帯における工業用水問題（Ⅲ）」（『立命館経済学』，第32巻2号，1983年9月）
34. 単著「経済地理学方法論の根本問題」（『立命館経済学』，34巻2号，1985年9月）
35. 「京都府における近代工業と工業用地」（『人文科学研究所紀要』，第38号，1984年12月）
36. 単著「戦後期における日本資本主義と生産力基盤問題（上）」（『立命館経済学』，第34巻3号，1985年10月）
37. 単著「戦前期日本におけるマルクス主義経済地理学（上）」（『立命館経済学』，第34巻5号，1985年12月）
38. 単著「戦前期日本におけるマルクス主義経済地理学（下）」（『立命館経済学』，第34巻6号，1986年1月）
39. 単著「私的所有の発展とアジア的生産様式の崩壊過程」（『立命館経済学』，第36巻2号，1987年9月）
40. 単著「市場調整的生産価格と虚偽の社会的価値」（『立命館経済学』，第36巻4・5号，1987年12月）
41. 単著「地域経済理論の体系と方法」（『立命館経済学』，第37巻4・5号，1988年10月）
42. 単著「沖縄漁業をめぐる経済的諸問題」（『立命館経済学』，第38巻1号，1989年6月）
43. 単著「大分県における工業立地の歴史的展開」（『大分テクノポリスの経済的研究』，立命館大学人文科学研究所紀要，48号，1989年6月）
44. 単著「テクノポリス構想の形成過程とテクノポリス法の問題点」（『大分テクノポリスの経済的研究』，立命館大学人文科学研究所紀要，48号，1989年6月）
45. 単著「九州における地域産業ビジョンの形成と工業立地の展開」（『大分テクノポリスの経済的研究』，立命館大学人文科学研究所紀要，48号，1989年6月）
46. 単著「大分県北国東テクノポリス計画の概要と問題点」（『大分テクノポリスの経済的研究』，立命館大学人文科学研究所紀要，48号，1989年6月）
47. 単著「大分テクノポリスと工業立地要因」（『大分テクノポリスの経済的研究』，立命館大学人文科学研究所紀要，48号，1989年6月）

48. 単著「大分テクノポリスと工業用地問題」(『大分テクノポリスの経済的研究』, 立命館大学人文科学研究所紀要, 48号, 1989年6月)
49. 単著「地域経済学体系に関する一考察」(『立命館経済学』, 第39巻3号, 1990年8月)
50. 単著「安心院町における一村一品運動の現状と問題点」(『京都地域研究』, 第5巻, 1989年11月)
51. 単著「浜島町におけるリゾート開発の現状と問題点」(『京都地域研究』, 第6巻, 1990年7月)
52. 単著「美山町における内水面漁業の現状と問題点」(『京都地域研究』, 第6巻, 1990年7月)
53. 単著「地域経済学の体系と問題点」(『地域経済学研究』, 日本地域経済学会, 創刊号, 1990年6月)
54. 単著「地域経済分析の基本視点について」(『立命館経済学』, 第39巻6号, 1991年2月)
55. 単著「地域経済の変貌と研究課題」(『立命館地域研究』1巻, 1991年3月)
56. 単著「宮津の漁業とリゾート開発」(『京都地域研究』7巻, 1992年2月)
57. 単著「五色町におけるリゾート開発構想と問題点」(『立命館大学人文科学研究所紀要』57号, 1993年)
58. 単著「宮津地域における漁業の展開過程」(『京都地域研究』8巻, 1993年11月)
59. 単著「琵琶湖における漁業の現状と問題点」(『琵琶湖地域の総合的研究』, 文理閣, 1994年)
60. 単著「滋賀県における琵琶湖漁業振興政策の展開」(『立命館経済学』, 第43巻6号, 1995年2月)
61. 単著「地域経済学と地域共同消費手段」(『21世紀経済学のパラダイム』, 法律文化社, 1995年12月)
62. 単著「地代論争と虚偽の社会的価値」(『立命館経済学』, 第45巻6号1997年2月)
63. 単著「社会科学と経済学の方法」(『立命館経済学』, 第47巻, 2・3・4号, 1998年10月)
64. 単著「『社会主義』の概念規定に関する理論的研究」(『立命館経済学』第48巻3号, 1999年8月)
65. 単著「ワルラス経済学の方法論的批判序説」(『立命館経済学』, 第48巻5号, 1999年12月)

Ⅲ. 研究ノート

1. 「ソ連およびドイツ民主共和国における経済地理学の現状について」(『立命館経済学』第33巻, 1号, 1984年6月)
2. 「丹後地域をめぐる諸問題」(『京都地域研究』, 第2巻, 1987年3月)
3. 「筑波研究学園都市における交通の現状と問題点」(『立命館経済学』第37巻, 1号, 1988年6月)
4. 「丹後地域研究会ツアーの概要」(『京都地域研究』, 第10巻, 1995年9月)

Ⅳ. 調査報告

1. 『響灘埋立計画経済調査報告書』, (第Ⅱ部第2章産業基盤・第3章産業要素を担当), 経済調査会, 1963年10月。
2. 『岩屋漁港立地条件調査報告書』, (第3章岩屋・脇田港の立地条件を担当,) 西日本水産研究会・山口県, 1966年3月。
3. 『下関漁港交通立地条件調査報告書』, (第4章「輸送体系の革新と下関漁港の将来」を担当), 西日本水産研究会, 1967年8月。
4. 『前原町総合調査報告』, (市町村合併問題担当), 九州経済調査協会, 1968年6月。
5. 『有明海大締切に伴う影響調査報告書』, 九州経済調査協会, 1971年6月。

6. 『志布志湾漁業の現状と問題点』, 1978年, 鹿児島短期大学『南日本文化』, 第11号, 1978年。
7. 『京都府網野町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1980年3月。
8. 『京都府丹後町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1984年7月。
9. 『久美浜町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1985年7月。
10. 『京都府伊根町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1986年7月。
11. 『京都府宮津町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1987年7月。
12. 『京都府岩滝町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1988年11月。
13. 『京都府福知山市社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1991年12月。
14. 『京都府弥栄町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1991年12月。
15. 『京都府峰山町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆1993年3月。
16. 『観光開発と地域経済—鳥羽市の事例研究—』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1995年2月。
17. 『京都府加悦町社会経済調査報告書』, 杉野ゼミナール, 監修及び補正執筆, 1998年3月。

V. 調査資料

1. 「志布志湾漁業経済分析資料（その一）」（『立命館経済学』25巻, 5・6号, 1977年2月）
2. 「志布志湾漁業経済分析資料（その二）」（『立命館経済学』26巻, 5号, 1977年12月）
3. 「志布志湾漁業経済分析資料（その三）」（『立命館経済学』27巻, 5号, 1978年12月）

VI. 翻訳

1. R. トレンズ『国内貿易について』（『立命館経済学』26巻, 1号, 1977年6月）
2. M. K. バンドマン『圏域生産コムプレックス』（『立命館経済学』33巻, 4号, 1984年10月）

VII. その他（紀行文）

1. 『ツタンカーメンが微笑む—現代エジプト紀行—』（文理閣, 1990年3月）
2. 『オリンポスの神々が笑う—現代ギリシア紀行—』（文理閣, 1991年10月）
3. 『イスタンブールはガラタ橋—現代トルコ紀行—』（文理閣, 1995年2月）
4. 『サハラに紅いバラが咲く—回想のマグレブ紀行—』（窓映社, 1997年2月）
5. 『ビバ・メヒコ（上）—現代メキシコ紀行—』（文理閣, 1999年4月）
6. 『ビバ・メヒコ（下）—現代メキシコ紀行—』（文理閣, 2000年5月）

以上。